

TOTAL RENOVATION

住まいとは生涯で多くの時間を過ごす、生活そのものを表す空間であるといえます。「そんな時間を心地よく過ごしたい」、「そんな空間をより良くしたい」というのを具体的に整理してみることが、リフォームをする上での原点といえます。家族、健康、コスト、時間など、多くの要因を踏まえながら総合的にデザインしていく、それが「トータル・リノベーション」と考えます。

Furniture

家具



(←1)
収納全般についてはプランニングの段階で、何をどのように収納するのかを検討することが必須となる。その上で造作とするのか置式とするのかを選定し、全体のバランスを考慮する。
(←2)
建具についてはプランをフレキシブルに対応させる役割など、単に意匠上だけではない要素も計画する上で盛り込む。

Door

建具



Kitchen

厨房



(←)
キッチンでの作業要点を整理し計画を進める。仕上は床材等に合わせたナラ材を使用。組み立てた箱に天板、ガスコンロ、食器洗浄機等の設備品をセットする。他の内装仕上と統一が図れるところと基本的に自由度が高いところも製作キッチンの利点。



(←)
シナ材に白系の染色の塗装を施した仕上。建具や造作と合わせたもので、金物などのデザイン、機能まで詳細を検討しながら計画する。

Lavatory

洗面



(←)
収納等まで系統的に組み込んだもので、他の内装と合わせたナラ材にて仕上げている。
(✓)
プランに応じて洗面の形態を検討する。洗面室内に置くものを考慮し、収納やカウンターの有無を決定する。
(↓)
柱型や梁型など、制約がある部分にも寸法が細かく対応でき、小スペースを有効に利用できる。



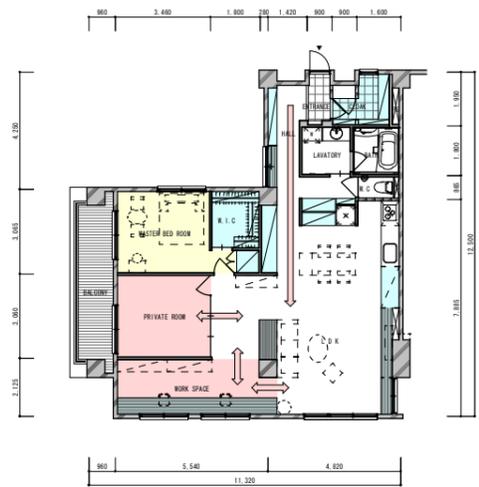
Planning

平面計画例

南西側全面にワークスペースを含むLDKを配置。また、プライベートルームはLDK側に開放できるようにし、さまざまな家族構成にフレキシブルに対応できるものとしている。水周りをコンパクトにまとめ、居住空間重視のオープンプラン。



PLAN -BEFORE-
PUBLIC PRIVATE CLOSET



PLAN -AFTER-
PUBLIC PRIVATE FLEXIBLE CLOSET

計画例と施工写真は同一物件ではありません。

Kazunari Itoh Atelier, Tokyo, Japan
<http://homepage3.nifty.com/issey-itoh2/>